

アラタナ EC セキュリティ対応チーム 「EC サイトにおけるサイバー攻撃の傾向」Vol.2 ~月間約2万回以上ものサイバー攻撃を検知~

株式会社アラタナ(本社:宮崎県宮崎市、代表取締役社長:濵渦伸次 以下アラタナ)のセキュリティ対応チーム「aratana-CSIRT(アラタナシーサート)」では、EC-CUBE 制作実績数国内 No.1 を誇るアラタナのネットショップ構築サービス「カゴラボ」を対象に「EC サイトにおけるサイバー攻撃の傾向」を調査しています。

「aratana-CSIRT(アラタナシーサート)」は日本 IBM・野村総合研究所等の企業から構成される日本シーサート 協議会に加盟する組織で、e コマース業界における最新のサイバー攻撃の現状を分析・共有し商品・サービスの 品質向上や、EC 業界のさらなる発展に貢献することを目的としています。

今回のレポートでは、前回(2014年2月)の報告に続き、調査結果の中から「EC サイトへのサイバー攻撃の検知件数」と「EC サイトへのサイバー攻撃パターン別トップ5」の2つをご紹介します。

~ECサイトにおけるセキュリティの啓発と向上のために~

EC サイトにおけるセキュリティは、ネットショップ事業者からネットショップをご利用するユーザーまで、EC に関わるすべての方の安全と安心の根幹を支える存在です。また、昨今のパスワードリスト攻撃に代表されるように、EC サイトを取り巻くセキュリティの脅威は、もはや EC 業界に携わる者の「連帯責任」となりつつあります。

アラタナでは、セキュリティに対する国内の最新情報を常に収集することはもちろん、検知状況を基に攻撃分析 を日々行っています。日常的に監視・点検・保守・改善を行うことで、セキュリティ向上に努めています。

【報道関係者様へのお願い】

本調査結果を掲載される際には、「アラタナ調べ」とご明記ください。

PDF 版・グラフデータは、アラタナオフィシャルサイトよりダウンロードいただけます。

http://www.aratana.jp/news/

【調査概要】

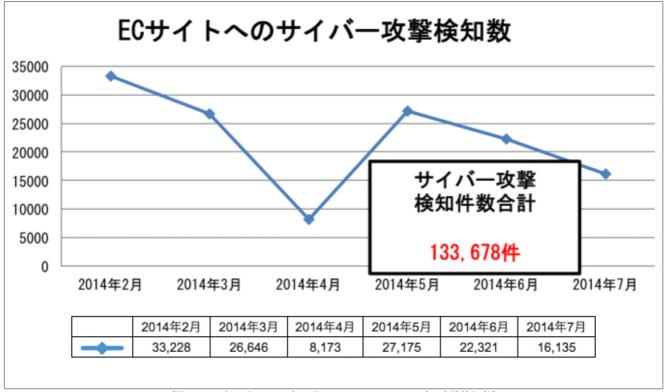
調査名 :EC サイトにおけるサイバー攻撃の傾向 Vol.2 調査期間 :2014 年 2 月 1 日 ~ 2014 年 7 月 31 日 調査対象 :アラタナが運用するカゴラボサーバ約 600 台

調査内容 :EC サイトにおけるサイバー攻撃の検知傾向に関する分析を実施

調査チーム:株式会社アラタナ aratana-CSIRT(アラタナシーサート)



ECサイトへのサイバー攻撃検知件数



[図1 2014年2月~2014年7月のECサイトへのサイバー攻撃検知数]

aratana-CSIRT(アラタナシーサート)調べによると、683 件の EC サイトへのサイバー攻撃の検知件数は 6 ヶ月間で 13 万 3678 件。月間平均にすると、EC サイトは約 2 万 2000 件以上のサイバー攻撃を受けています。

前回(2014年2月)の報告と比較すると月間あたりの攻撃数は約3分の1に減少していますが、攻撃手法にもトレンドがあるため、aratana-CSIRT(アラタナシーサート)では今後も引き続き観測を行っていきます。

インターネットからのサイバー攻撃が無差別に行われているとは言え、特に EC サイトが、なぜ外部からのサイバー攻撃の対象にされやすいのでしょうか?それは攻撃者の欲しい情報、すなわち「個人情報」が EC サイトに存在するからです。何重ものセキュリティの壁に守られているとはいえ、個人情報を保有していることが明確な EC サイトは、攻撃者にとって時間をかけるに値する対象となります。

セキュリティ対策を適切に行わなかった場合、ホームページ改ざんや個人情報漏えい、損害賠償請求など、甚大な被害が発生することも予想されます。お客様の情報はもちろん、ネットショップ運営者自身を守るためにも、EC サイトにおけるセキュリティはさらなる高みを目指すことが必要とされています。





サイバー攻撃パターンで最も多かったのは「一般的なスパム」となっています。「一般的なスパム」とはプログラムから機械的にコメントを投稿する、いわゆる「コメントスパム」を指しており、全体の約 50%を占めています。「コメントスパム」は CMS プラットフォームを対象に攻撃されることが多いです。

近年、SEO 対策のために EC サイトと共にブログとして使用する WordPress などの CMS プラットフォームの設置をご依頼いただくことが多くなっています。

通常 CMS プラットフォームは、EC サイトを動かすメインのシステムと同一のサーバー内に設置することが多くなっていますが、セキュリティの観点から考えるとリスク(攻撃できる箇所)を増やすことに他なりません。こうした複数のシステムが生み出しうるリスクも考慮したセキュリティ対策を行うことが必要です。

ネットショップ運営者のリスクを最小限に留めるためには、ECサイトのセキュリティ対策について十分理解した上でサービスをご選択いただく必要があります。WEBサイトの中でも特に狙われやすい ECサイトでは、情報資産を守るためのきちんとした知識を理解し、対策することが求められます。

参考【アラタナのセキュリティに関する取り組み】

アラタナのセキュリティに関する情報は公式 HP からご確認いただけます: http://www.aratana.jp/security/

- ・2013 年 6 月 アラタナのサービスを起因とする保安上の脅威となる現象や事案が発生した場合に 速やかに事態の解決・改善を図る為のチーム aratana-CSIRT を発足。
- ・2013 年 8 月 アラタナのサービスに対する脆弱性診断テストと Web アプリケーションファイヤーウォール を標準で搭載開始。
- ・2013 年 9 月 日本コンピュータセキュリティインシデント対応チーム協議会(通称:日本シーサート協議会)に加入。日本国内の特に EC 業界において、単独の CSIRT では解決が困難な事態に対して、CSIRT 間の強い信頼関係に基づいた迅速かつ最適な対応を実施。
- ・2013 年 10 月 オープンソース EC-CUBE に特化したセキュリティ対策を継続的に行う有志グループ 「EC-CUBE セキュリティワーキンググループ」の幹事に就任。
- ・2014年2月 「EC サイトにおけるサイバー攻撃の傾向」Vol.1を発表。
- ・2014 年 6 月 OpenSSL における Change Cipher Spec メッセージの処理脆弱性へ対応。
- •2014 年 9 月 GNU Bash における OS コマンドインジェクションの脆弱性へ対応。



ネットショップのセキュリティが気になる、でもどうしたら?という企業様へ

このレポートに関連して、EC テクノロジーに特化したイベント「アラタナカンファレンス」を開催します。ネットショップのセキュリティに関して、アラタナに在籍するプロフェッショナル達の特別講演を予定しています。

また EC に関する重要人物をゲストにお招きし、ここでしか聞けない・見られないスペシャルなセッションを予定しています。

<アラタナカンファレンス概要>

開催日時:2014年10月9日(木)13:30~18:00(開場12:30~) 懇親会18:30~20:30

開催場所:東京渋谷ヒカリエ21Fセミナールーム

参加費:無料※懇親会は有料(参加費5,000円)となります。

定員:200 名※事前申込み制

お申し込みは特設ページからお願いいたします。

■アラタナカンファレンス特設ページ: http://www.aratana.jp/event/aratana_conference2014.html

【アラタナについて】

アラタナはネットショップを『つくる技術』と、その運営を『サポートする技術』をコアコンピタンスとして、お客様のビジネス成功のためのサービスを行っています。2007年の設立から5,000社を超えるお客様にサービスをご利用いただいており、今後もECに特化したサービスの充実、拡大を図ってまいります。

会社名:株式会社アラタナ(http://www.aratana.jp)

本社所在地:宮崎県宮崎市錦町1-10 宮崎グリーンスフィア壱番館5階

代表取締役 : 濵渦伸次

事業内容 : ネットショップ制作、運営代行、撮影代行、ネットショップ関連アプリケーション提供 他

EC サイト構築パッケージサービス カゴラボ(http://www.cagolab.jp/)

ネットショップに特化したデザインアプリケーション スケッチページ(http://sketchpage.jp/)

資本金 : 2 億 8273 万 5 千円

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社アラタナ

TEL: 0985-23-3362 (受付時間:平日 10:00-18:00) FAX: 0985-22-8580

Email: info@aratana.jp

報道関係お問い合わせ先:株式会社アラタナ広報 TEL:0985-23-3362 Email:<u>pr@aratana.jp</u>